



海外現地ビジネスの無料情報サイトをリニューアル  
日経リサーチ、話題の新・新興国群「CLM」情報を拡充！

2013年11月27日  
株式会社日経リサーチ

株式会社 日経リサーチ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:中村良)は、海外現地ビジネスに関する無料情報サイト「日経リサーチ グローバルマーケティングキャンパス(GMC)」をリニューアルしました。

リニューアルのポイント

■話題の新・新興国群「CLM」情報を拡充！

今までの「特集 ミャンマー」を、新たに成長著しいカンボジア、ラオスの情報を加え、「特集 カンボジア・ラオス・ミャンマー(CLIM)」としてリニューアル。ミャンマー同様、カンボジア、ラオスに関する記事や調査結果、動画を掲載、「CLM」諸国の最新情報をご覧になれます。

<http://gmc.nikkei-r.co.jp/features/myanmar/?gmc112713c>



■記事に登場する施設・地点を地図上に表示！

「世界の街角ライブラリー」、「海外リサーチの現場から」、「特集 カンボジア・ラオス・ミャンマー」の新規掲載記事に地図情報をプラスします(一部記事を除く)。記事に添えられた写真の撮影地をグーグルマップ上に表示することで、その場にいるような感覚で記事をお読みいただけます。



■「世界暮らし向きDI」第2回調査結果を公開！

日経リサーチが10月に実施した「世界暮らし向きDI」調査の第2回結果を公開しました。この調査はアジアを中心とした世界8カ国を対象に、3カ月に1回実施しています。7月に実施した前回調査の結果と比較してご覧ください。

[http://gmc.nikkei-r.co.jp/features/column\\_detail/id=447?gmc112713c](http://gmc.nikkei-r.co.jp/features/column_detail/id=447?gmc112713c)

インド、中国、マレーシアが好調、タイは3カ月前より大幅改善



日経リサーチの「世界暮らし向きDI」調査の結果、現在の暮らし向きDIは英国を除く7カ国で前回調査(2013年7月)より改善した。インド、中国、マレーシアが80以上と好調。タイは大幅上昇したが、ロシアは依然、他水準が続いている。3カ月前の暮らし向きDIはブラジルと前回同様の中国が現在より上昇し、90以上となったが、英国、マレーシアは大幅低下を予想している。





**\*世界暮らし向き DI とは?**

欧米、BRICs、ASEAN など世界 8 カ国を対象に、現在の暮らし向きと 3 カ月後の暮らし向きについて調査し、DI 値を用いた動向指数として公表するものです。

**【日経リサーチ グローバルマーケティングキャンパス(GMC)とは】**

(株)日経リサーチが世界中で奮闘している日本人・日本企業を応援することを目的にスタートした海外現地ビジネスに関する無料の情報提供サイトです。海外でのマーケティングやマネジメント、グローバルリサーチなどの話題を幅広く取り上げます。

詳細はこちらをご覧ください。 <http://gmc.nikkei-r.co.jp/?gmc112713c>

**【本件に関するお問い合わせ先】**

**株式会社日経リサーチ** 国際調査本部 担当: 福田・西山

TEL: 03-5296-5151 (平日 9:00~18:00) FAX: 03-5296-5150

E-Mail: [gmcampus@nikkei-r.co.jp](mailto:gmcampus@nikkei-r.co.jp)

**【グローバル調査に関するお問い合わせ】**

<https://www.nikkei-r.co.jp/contact/index.php>